

# テスト設計コンテスト'14

## アピールシート

※ 全体でA4縦1ページに収まるように記述してください。

地域名 北海道

チームID S130729003

チーム名 ちょび

### チーム紹介

チーム名の由来は、議論の末のメンバー小楠聡美さんの一声です。「なんとなく、『ちょび』が良いです。」  
メンバー構成は、今回は 100 点とりたい！！&テスト設計コンテストがどういったものか挑戦してみたい！！という混成チームです。

メンバー: 中嶋信(代表)、小楠聡美(発表)、小楠貴紀、高田哲也、藤田将志

### コンセプト

- 上流から順を追ってやった。(ちょっとだけメイン駆動を意識した)
- ユーザの立場に立ったテスト&現場でも実践できるテスト。
- スープカレーにこだわっています。

### 工夫点

#### ①ステークホルダ分析

ステークホルダを洗い出すのはもちろんのこと、各ステークホルダのゴールとリスクとを感じるコトガラを直接の利用者は利用時の品質特性、間接的な利用者は内部品質特性を用いて抽出。

#### ②テストベースを二つの視点から要求分析

テストベースを大きく分けて2つの視点から整理した点。

2つの視点とは、“対象に行う操作(イベント)”と“対象が起こす振る舞い(アクション)”。

対象とは、自動販売機の構成部品(構造)、状態(ステータス)、使い方(ユースケース)。

イベントを軸にして、これらをアクションのリストとして整理している。

イベントを軸にしている理由は、ユーザが自動販売機を使うということに重きを置いたためである。

#### ③全体の網羅とピンポイント(補強)のアーキテクチャを作成

抽出したアクションのリストを仕様網羅のアーキテクチャとし、このアーキテクチャで網羅しているという前提のもと仕様の穴を補強するピンポイントのアーキテクチャとして、スープカレー表(以下 SC 表)といわれる表を用いている。

ちょびでは、この SC 表で網羅的に補強ポイントを導くために使用している。